

平成 22 年度

事業報告

財団法人 日本スポーツ治療医学研究会

## ■業務

### 研究助成

本年度は3年ぶりに寄付金収入が確保できたので、これを活用し、次の通り4研究に対し、総額600万円、前年比300万円増の助成を行った。

①

研究者名：M.Ramprasad、D.Shweta Shenoy、Sandhu Jaspal Singh、N.Sankara and S.R.P. Joseley

研究課題名：The magnitude of pre programmed reaction dysfunction in back pain patients: Experimental pilot electromyography study

国名：India

助成額：¥1,500,000

②

研究者名：Jung Hwan Lee, Ju Ha An, Sang Ho Lee, and I. Suk Seo

研究課題名：Three-dimensional gait analysis of patients with weakness of ankle dorsiflexor as a result of unilateral L5 radiculopathy

国名：Korea

助成額：¥1,500,000

③

研究者名：AO Yingfang,prof (北京大学スポーツ医学科)

研究課題名：Clinical Study on Arthroscopic Plasty of Asea Osteoarthritis of the knee

国名：China

助成額：¥2,000,000

④

研究者名：鈴木 博 (大和市立病院診療部長)

研究課題名：半月板損傷における滑膜による再生治療の基礎的研究

国名：日本

助成額：¥1,000,000

なお、公募による助成は、協力団体側の組織再編問題等もあり、実施されなかった。

## 広報活動

セミナー、講演会は、諸般の情勢から中止した。

## ■管理

### 役員会の開催

平成22年4月19日

平成22年5月21日

平成23年3月16日

### 厚生労働省定例監査

平成22年11月18日